

平成 2 7 年度第 3 回豊川市社会教育審議会
会議録

平成 2 7 年 9 月 2 9 日開催

豊川市教育委員会生涯学習課

平成27年9月29日（火） 午後2時 開議

出席委員

会 長	山 城 康 司
委 員	伊 奈 克 美
委 員	藤 原 公 保
委 員	穴 吹 富貴子
委 員	宇佐美 佳 三
委 員	柴 田 功 己
委 員	細 野 文 治
委 員	柴 田 斉 子
委 員	権 田 静 司
委 員	片 桐 早奈美
委 員	伊 藤 暢 子
委 員	宇 井 宏 次
委 員	山 川 和 明
委 員	塚 越 京 子

事 務 局

教育長	高 本 訓 久
教育部長	柴 谷 好 輝
教育委員会次長	赤 谷 雄 助
中央図書館館長	中 森 利 仁
スポーツ課課長	中 村 幸 夫
生涯学習課課長	前 田 清 彦
〃 課長補佐	尾 藤 哲 也
〃 生涯学習係長	中 村 和 宣

議事日程

- 1 第3次豊川市生涯学習推進計画施策体系の取りまとめの視点
- 2 生涯学習に関する市民アンケート結果について
- 3 第3次豊川市生涯学習推進計画の素案について

(午後 2 時 開会)

「事務局」 皆様、大変お忙しい中をご参集いただきましてありがとうございます。
定刻になりましたので、ただ今より、平成 27 年度第 3 回目の社会教育審議会をはじめさせていただきます。それでは、はじめに山城会長よりご挨拶をお願いします。

「会長」 ただいま第 3 次生涯学習推進計画の策定の真最中ですが、今日は特に大事な内容について審議していただくことになります。7 月の意見交換会では、多くの意見をいただきましたが、今日も有意義な議論ができればと思っています。普段より時間も必要かと思いますがどうかよろしくお願いします。

「事務局」 続きまして、高本教育長よりご挨拶を申し上げます。

「教育長」 委員の皆様にはそれぞれの立場から社会教育の発展にご尽力いただき感謝申し上げます。今日は第 3 回目の会議になりますが、このあと第 3 次生涯学習推進計画の策定について、市民アンケートの結果をはじめとしてご審議いただきますがどうかよろしくお願いします。

「事務局」 それでは、これからの議事進行につきましては、豊川市社会教育審議会規則第 4 条に基づき、会長のもとで進めていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

「会長」 それでは、次第に従いまして議事に入らせていただきます。議題 1 の「第 3 次豊川市生涯学習推進計画施策体系の取りまとめの視点」について事務局より説明をお願いします。

「事務局」 「第 3 次豊川市生涯学習推進計画施策体系の取りまとめの視点」について資料に基づき説明。

(生涯学習課長説明)

「会長」 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。特にご意見、ご質問もないようですので次の議題に移ります。

「会長」 議題 2 の「生涯学習に関する市民アンケート結果について」事務局より説明をお願いします。

「事務局」 「生涯学習に関する市民アンケート結果について」資料に基づき説明。

(生涯学習課長説明)

「会長」 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。

「委員」 アンケート結果の自由意見のまとめのところで感じたことがありました。若い人は、インターネットから情報を得ることが多いと思いますが、インターネットに生涯学習の情報が掲載されていることを知らなかったという記述がありました。生涯学習に意欲のある人は自ら情報を得ようとしますが、意識が低い人にはまだまだ紙媒体での情報提供が必要ではないでしょうか。

「生涯学習課長」 市ではホームページなどに情報を載せていますが、スマートフォンを利用されている方にはフェイスブックなどの媒体も利用していただいています。紙媒体や人による周知など様々な媒体により情報を提供していきたいと思っています。

「委員」 行政と市民をつなげる人、行政と市民の間を取り持つ人が大事になると思います。

「会長」 そのとおりだと思います。

「委員」 とよかわオープンカレッジについてですが、10人以上集まらないと開講できないと聞いていますが現状はいかがでしょうか。講師の方は一生懸命やっていたと思いますので開講できないことがあるなら残念です。

「生涯学習課長」 10人以上で開講することが原則ですが、オープンカレッジの理事会の承認を得て7人程度でも開講しています。1割から2割ぐらいが講座として成立していないのが現状です。

「委員」 アンケートの自由意見のまとめのところで、遠くて行けないという意見や学校区で講座をやってほしいという意見がありましたが、市民館など地域で行っている講座はどのくらいありますか。比率を教えてください。プリオを中心に講座を行なっているという印象があるのですが。

「生涯学習課長」 オープンカレッジでは、講座のおよそ半数がプリオを会場としており、そのほか生涯学習会館や勤労福祉会館などが会場になっています。教育委員会では、オープンカレッジを市域生涯学習と捉え、会場は市の中心部が多くなっています。また、地域生涯学習として公民館や市民館など地域の施設を利用して講座を20数年間行なっています。この講座については、昨年度は325講座を実施しています。

「会長」 それでは、議題3の「第3次豊川市生涯学習推進計画の素案について」事務局より説明をお願いします。

「事務局」 「第3次豊川市生涯学習推進計画の素案について」資料に基づき説明。
(生涯学習課長説明)

「会長」 ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問がありましたらお願いします。全体を通してでも結構です。

「委員」 公民館で探した本がありましたが、昭和の時代の発行で装丁が良くありませんでした。公民館はきれいに清掃されていましたが、配架の点で残念に思いました。これから図書館の整備がどのように整備されていくのか少し気になりました。また、おやこ文化の会として活動していますが、生涯学習会館のステージの照明設備が良くなく困ったことがあります。

「生涯学習課長」 公民館については、中央図書館からの配送もありますが市民館程度の図書室であるのが現状です。生涯学習会館の設備については市民に迷惑がかからないように計画的に整備を進め、利便性を高めていきたいと考えています。

「委員」 理念も目標も良いと思いますが、わかりやすい表現でサブタイトルを考えると良いと思います。

「委員」 施策の方向性について、時系列ではなくなりますが人づくり・まちづくり・未来づくりを強調したらいかがでしょうか。

「委員」 私は、事務局案の3つの方向性が未来につながるものとして良いのではと思います。

「生涯学習課長」 現在、豊川市では第6次総合計画の策定中ですが、まちづくりの理想として未来という言葉がでてきます。生涯学習で考えると、まちづくりの主体は市民であり、地域となります。生涯学習はまちづくりの手段だと思います。まちづくりに施策の方向性や方針をどう生かしていくか、生涯学習をまちづくりにどのように取り入れていくかを考えてまとめたものです。

「委員」 学習成果の発表の場の充実という推進方策がありますが、大切なことだと思っています。学ぶ人は、発表の機会があれば目標のもとに緊張感を持って取り組むと思います。具体的にどのように実現していくかが課題であり、真剣に考えていかないと成果が上がらないと思います。生涯学習指導員の活動も大切になると思います。

「生涯学習課長」 新たな取り組みとしてオープンカレッジと放課後子ども教室による学習成果発表会を実施していますが、参加者からも好評を得ています。公民館、市民館まっりは行なわれていますが生涯学習会館では行なわれていません。旧町で文化祭が復活しているところもあり行政的な支援も検討する必要があるかと思っています。

「委員」 学校の日で親子で参加できる行事があり、親である子育て世代には大変好評です。また学びたいと思うことによりそれが生涯学習のきっかけになると思います。いくら忙しくても学校の日には出かけますので、体験することで学びの良さがわかると思います。

「委員」 学校の日には年3回実施しています。学校の日で行なった生け花教室がきっかけになり、市民館の講座で学ぶようになった子どももいます。PTAの行事でもフラダンス、ヨガなどで同様の例があります。

「委員」 若い人には生涯学習という言葉に抵抗があるのではないかと思います。公民館、市民館などで何が行なわれているのか本当に伝わっているのでしょうか。伝われば市民も参加するようになると思います。

「委員」 本当に多くの講座が開かれていると思います。公民館で2日間文化祭を行っていますが、多くの方に来ていただいています。その様子を見れば活動の盛んなことが良くわかります。男性や若い人の参加が少ないので、そうした方々の参加できる講座を開催して欲しいと思います。公共施設には、紙媒体の情報が必要だと思います。

「委員」 豊川市では、リレーマラソンやシティーマラソンがありますが、対象者が健常者だけになっています。障害のある方もスポーツに参加できるよう配慮されると良いと思います。

「スポーツ課長」 シティーマラソンでは、道路幅員が狭く、段差もあることから車椅子の方が参加できるコースの設定が難しいです。知的障害の方や目の不自由な方にはガイドの方についてもらって参加していただいています。他のスポーツ種目についても障害者の方が参加できる環境がまだまだ整っていないのが現状です。東京オリンピック、パラリンピックも開催されますので、障害者の方がスポーツにより参加しやすい環境を整えていきたいと思っています。

「委員」 推進計画書はどのように配布されますか。

「生涯学習課長」 推進計画書と推進計画書の概要版の2つを作成します。推進計画書そのものは分量も多いのでホームページでの公開が主となります。また、概要版については公共施設などに配置したり、団体等にも配布する予定です。

「会長」 今日は、長時間にわたりご審議をいただきありがとうございました。生涯学習課と審議会が中心となって今後も進めていきたいと思っています。11月の審議会では具体的な案に基づいて審議を行う予定です。ありがとうございました。

(午後3時56分閉会)